

平成23年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	高度に酸化された複雑な構造を有する生理活性天然有機化合物の合成法の開拓研究
研究代表者	鈴木 啓介
審査の所見	応募者らは、複雑な生理活性天然化合物の中でも特に合成困難な、高度に酸化された化合物群の合成に挑戦し、成功していることが高く評価された。今後も、この挑戦する姿勢を保っていただきたい。他方、時代の関心は天然に存在する生理活性化合物の個別的な合成から、ケミカルバイオロジーのように多種類の化合物を効率良く合成する展開を求めているようにも見える。このような動きにも注目し、有機天然物合成分野の真のリーダーになることを期待する。以上の理由により、特別推進研究として推進することが適当と考えられた。